「日本船籍、日本発着」のカジュアルクルーズ開始に向けて

個人会員　大河原宏

欧米やアジアで成功しているカジュアルなクルーズ市場に可能性を感じ、これまで研究を続けてきましたが、今年 3 月に客船運航会社の準備会社（沖縄奄美クルーズ事業開発合同会社）を設立いたしました。（ホームページ　：　https://www.okinawacruises.com　）

ますます伸長する訪日需要に期待した港湾における「外国船受入議論」はとても大切です。その一方で、地域経済興し（特に離島）や舶用品や燃料周りまでを含め広く海事産業の生態系全体の盛り上げを考えると「日本船籍、日本発着」のクルーズに行きつき、議論するにも具体的に実際の運航を前提に考えた方が、リアリティがあって早く進むのではないかという思いからです。

現在、以下のような事業概要で、事業シミュレーション、ファンド組成による資金調達や客船の用意（新造船、中古船、長期裸用船、その他）、運航体制などについて、それぞれ知見のあるパートナーと実現を目指した協議・検討を行っています。

＜事業概要＞
2020 年に第１船、2030 年までに４隻を用意し、他社の新規参入も含めて南西諸島を中心に日本に「世界第４のクルーズ海域」を生み出すのが当面の目標です。

第１船は、沖縄本島・奄美周辺の離島へ立ち寄る１night（１泊２日）クルーズを、那覇港を母港とした定点クルーズの形で、年間 200 回以上の航海を行う事業とします。（※）
※季節やチャーター利用等により那覇港以外のクルーズも行います。

「１night なんてクルーズではない」という考えはもっともであり、本物の魅力的なクルーズを目指すべきだ、という意見も多数いただいていますが、周瑜型の本格的なクルーズは既に日本に存在しています。目指すのは、既にある市場への参入ではなく、今までにない新たな大きな市場の掘り起こしです。

１night（１泊２日）の行程は、昼に出港して翌朝帰港するパターンや、夕方出て翌日の昼に戻ってくるパターンなど、季節や立ち寄る離島、顧客ニーズなどによって設定します。

いずれの場合も、帰港してから出港までの数時間の間に客室の清掃、食料や備品の搬入、設備のメンテナンス等を、陸上の地元企業にアウトソーシングする形で実施することにより、地域活性化と同時に、最低限の客船乗務員、船内設備による経営の効率化を図ります。

１night（１泊２日）であるため、長期クルーズ中の楽しみである食事については注力せず、外部からのケータリングによるブッフェスタイルのカジュアルなものとします。こうすることで厨房設備を最低限なものとし、テーブル毎のサービススタッフも不要とします。

クルーズと言えば日替わりのショーやイベント、ダンスなどがイメージされますが、このクルーズではエンターテイメントのスタッフは乗船せず、シアターホール等もありません。エンターテイメントは、星空と夕日と海の眺め、寄港地の離島にお任せし、客室中心のシンプルで安価な建造コストの客船とします。（その代わり（？）、バルコニーの広い客室、ワンフロアーぶち抜きの広大なライブラリーと多種・多様なバー・カフェを用意します。）

つまり、陸上のホテルに例えると豪華で多機能なホテルではなく、チャペルや宴会場、個室レストランなどを省いた「宿泊主体型ホテル」のようなイメージです。陸上のホテル経営のトレンドがそうであるように、運営コストの押さえ、しかしながら付加価値の高い効率的な経営を目指します。

また、「定点クルーズ」とすることで（周遊型と異なり）、商品の造成コスト（＝陸上社員数）や販促コスト（パンフレット作成等）を大幅に減らすことができます。販売側からすると、いちいち日程やコース内容などを確認する必要もなく売りやすく、最近では宿泊販売の主流であるネット販売もしやすくなります。MICE 等企業向け販売もしやすくなります。

ところで、日本の宿泊マーケットは年に延べ 3 億 2566 万人回（延べ 4 億 9249 万人泊）ありますが（出所：「旅行年報 2017」公益財団法人日本交通公社）、1 回の旅行の宿泊日数は１night（51.2%）、２night（28.5%など短いものが大半を占めます。これが日本の旅行の実態です。5 日間とか 8 日間などのクルーズは、そもそも現役世代にとっては参加困難であり、マスマーケットをターゲットとする以上はショートクルーズ限定にならざるを得ない現実があります。だから 1 night です。

・・・会員のみなさまの中で、この無謀な挑戦（「日本船籍、日本発着」カジュアルクルーズ）に興味をお持ちになった方、特に客船レイアウト（客室数シミュレーション）、造船（LNG 二元燃料、マリンスポーツデッキやフェリー等の船腹開閉の構造）、燃料電池、艤装（カーペットや家具等の素材・規制）に知見をお持ちの方、中古客船の売買や長期チャーターについて土地勘やパイプのある方、とにかく面白い！と思ってくださった方、是非お声かけいただき、実現に向けて具体的な議論をさせてください。もちろん、エクイティ・メザニン出資してくださる方は大歓迎です（笑）。

以　上